

# みんなで創ろう コウノトリの里 プラス

Vol.18

本市が「コウノトリ」をシンボルとして進める「人にも生きものにもやさしいまちづくり」を紹介します。

問い合わせ／地域活性化特命チーム（内線2112）



## コウノトリ親子見学会に行ってきました！



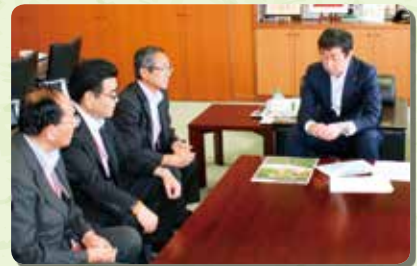
生きものどうしのつながりを学んだよ

7月23日、コウノトリ親子見学会2017を開催し、60人が参加しました。見学先は、県内で唯一コウノトリを飼育している埼玉県こども動物自然公園です。コウノトリを間近で観察したり、コウノトリを取り巻く環境について、副園長や飼育係からお話を聞いたりしました。子どもたちからは「コウノトリを目の前で見ることができた。」「夏休みの自由研究の題材にしたい。」との声が寄せられました。素敵な夏休みの思い出ができましたね。

## コウノトリの里の実現に向けて、関係省庁に要望書を提出しました

7月7日、原口市長が代表理事を務める「コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラム」が、国への要望活動を行いました。本フォーラムは、関東4県にわたる30市町村が参加し、それぞれの地域において魅力あるまちづくりに取り組んでいます。要望は、国土交通大臣、農林水産大臣、環境大臣、文化庁長官に対して、関係省庁と地方自治体との連携を強化し、多様な主体の協働による地域づくりを進めるための施策・支援等をお願いするものです。当日は、田中国土交通副大臣、齋藤農林水産副大臣に面会し、要望書を提出しました。

コウノトリやトキの生息環境として重要な河川などの自然環境を保全することは、自治体単独での取組だけでなく、より広域的な連携が必要です。原口市長は、「今後も国や県、市町村、そして多様な関係者と連携し、関東一円に広がるコウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくりをけん引していきたい」と話しました。



▲田中国土交通副大臣に要望事項を説明



▲齋藤農林水産副大臣に要望書を提出

第16回

## このす花火大会(吉見会場) イベントパフォーマーを募集!

とき／10月7日(土)12時～      ところ／吉見総合運動公園

定員／10組(先着順)      費用／無料

内容／特設ステージ上にてパフォーマンス発表(1組20分程度)

※発表内容は問いません

その他／グッズ販売ブース有り。採用者には説明会を後日開催します

申込み・問い合わせ／8月17日(木)～31日(木)に電話で市商工会青年部(☎541-1008)

